

彩弦楽四重奏団

さいたま在住の演奏家による弦楽四重奏団

AYA

STRING QUARTET

ヴァイオリン：林 智之（さいたま市在住、NHK交響楽団）

ヴァイオリン：中島ゆみ子（上尾市在住、元東京フィル首席奏者）

ヴィオラ：白木麻弥（さいたま市在住、フリー）

チェロ：田澤俊一（上尾市在住、元NHK交響楽団）

モーツァルト：弦楽四重奏曲第6番 変ロ長調 K.159

ヒンデミット：ミニマックス

モーツァルト：セレナード第13番 ト長調 K.525

《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第11番 へ短調 op.95 《セリオソ》

川越公演

2010年10月24日（日）

午後2:30開演 2:00開場

市民施設 クラッセ川越多目的ホール

前売3000円 当日3500円

お申し込み…ララアーツ

049-248-1211 (fax受付)

concert-lala-2004@mbr.nifty.com

主催 ララアーツ

さいたま公演

2010年11月9日（火）

午後7:00開演 6:30開場

プラザノース 多目的ルーム

大人3000円 学生2000円

ご予約、お問い合わせ…

sihaya@abox7.so-net.ne.jp (林)

tel. 048-685-9082 (白木)

主催 彩弦楽四重奏団

彩弦楽四重奏団

2006年、埼玉県に在住するプロの音楽家が集まって身近に音楽を楽しむことをモットーに結成。同年9月に第1回演奏会をさいたま市内で行う。その後、年2回の自主公演を中心に、埼玉県内でのサロンコンサートや式典など地域に密着した活動を行っている。メンバーはヴァイオリン・中島ゆみ子、林智之、ヴィオラ・白木麻弥、チェロ・田澤俊一。ヴァイオリンは公演によって第1と第2が入れ替わるスタイルを取っている。

演奏者プロフィール

林智之, 1st.Vn.

さいたま市在住。ヴァイオリンを海野義雄、澤和樹、G. ボッセ、岡山潔、林靖子の各氏に師事。東京芸術大学附属音楽高校、同大学を経て、1996年東京芸術大学大学院修士課程修了。92,94,2003年フィンランドのクフモ室内音楽祭サマーコースに参加。Z. ブロン、E. コヴァチッチ、C. チェロフセクの各氏に師事。94年9月国際交流基金の派遣によりインドネシアでのジャカルタ国際音楽祭およびタイにて Alberi String Quartet として演奏、好評を博す。これまで東京ソリスト、関西フィル等と共演。93年～95年4月まで、安田謙一郎弦楽四重奏団の第2ヴァイオリン奏者を務める。在京オーケストラのゲスト首席奏者を務めた後、97年3月NHK交響楽団に入団、現在第1ヴァイオリン奏者。Alberi String Quartet、彩弦楽四重奏団、ホーフ・ピアノ・トリオのメンバー、また Libera! Chamber Music Series や「しずくしい夏の音楽祭」を主宰するなど室内楽奏者としても活躍中。2002年9月より1年間、文化庁在外研修派遣員としてウィーン・コンセルヴァトリウムに留学、T. クリスティアン氏に師事する。http://web.mac.com/sihaya_libera01/iWeb/Site/

中島ゆみ子, 2nd.vn.

上尾市在住。4歳からピアノを、7歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園音楽学部ヴァイオリン科を卒業。その後、同大学研究科に進む。この間、ヴァイオリンを故江藤俊哉、広瀬悦子の各氏に師事。1980年、東京文化会館主催「新進音楽科デビューコンサート」に合格しソリストとしてデビューし、92年まで毎年リサイタルを開催。88年ヴィオッティ国際コンクール第3位入賞。90年にはフランス・ブラード音楽祭にて J.-J. カントロフに師事し高い評価を得、音楽祭の室内楽コンサートに出演。同年エンニオポリノコンクールで優勝。90年より2年間イタリアのミラノに留学し、フェリーチェ・クザーノのもと更に研鑽を積む。92年ストレーザ国際コンクールの室内楽(二重奏)の部で優勝。ガラコンサートでのモーツァルトの演奏は好評を博した。93年帰国後、2001年まで東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者を務める。現在独立し、ソロ、室内楽の演奏活動に力を入れる傍ら、長年の経験を活かし在京オーケストラに客演首席として呼ばれるなど多方面で活躍中。また「良い音楽を身近で」という目的で、「コリーナ・ヴェルデ・アンサンブル」を主宰している。

白木麻弥, Va.

さいたま市出身。10歳よりヴァイオリンを始め15歳でヴィオラに転向。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京芸術大学を経て同大学院修士課程を修了。在学中、芸大室内楽定期演奏会や東京芸術大学同声会主催「新卒業生演奏会」等に出演。室内楽をはじめ、国内オーケストラのゲスト首席奏者を務めるなど、幅広い活躍をしている。今までにヴァイオリンを米原豊、守岡輝、浅井千裕、澤和樹、ヴィオラを故浅妻文樹、川崎和憲に、室内楽を田中千香士、岡山潔、山口裕之の各氏に師事。Alberi String Quartet、さくら弦楽四重奏団、彩弦楽四重奏団、安田弦楽四重奏団のメンバー。

田澤俊一, Vc.

1947年埼玉県に生まれる。1971年 読売日本交響楽団入団。74年東京音楽大学講師を経て76年NHK交響楽団に入団。77年にドヴォルザーク、2000年にハイドンの第1番の協奏曲を演奏。現在までに50数回のリサイタルを行う。その他、シュツス弦楽四重奏団やホーフ・ピアノ・トリオなどで、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームスのほとんどの室内楽を経験。2007年、N響定年退職。現在に至る。故清水勝雄氏に師事。<http://www.mandolino.info/cello.html>

会場へのアクセス

クラッセ川越へのアクセス
川越市菅原町23-10
■ JR川越線・東武東上線「川越駅」東口から徒歩3分

プラザノースへのアクセス
■ 埼玉新都市交通伊奈線・ニューシャトル「加茂宮駅」下車、徒歩約5分
■ JR東北本線(宇都宮線)「土呂駅」下車、徒歩約15分

【バス】
■ JR宮原駅 路線バス「大宮駅東口行き」本郷住宅下車
■ JR大宮駅 路線バス「上尾行き」「上尾車庫行き」北区役所下車